

スラバヤ市でのリサイクル型廃棄物中間処理事業

(株)西原商事

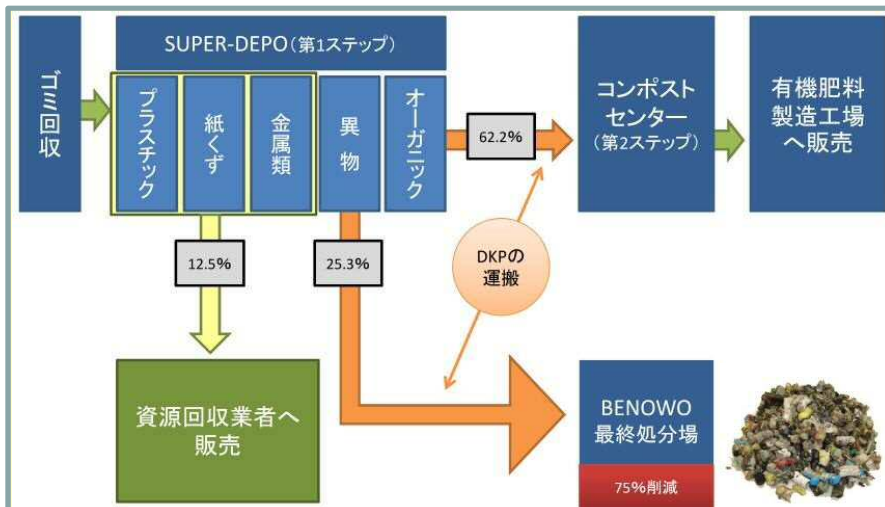
外務省「政府開発援助海外経済協力事業委託費による途上国政府への普及事業」(2012年度) ⑳
 JICA「民間提案型普及・実証事業」(2013～2014年度) ㉑

スラバヤ市内で発生するごみは、最終処分場でオープンダンプされ、その処分量は **1200t/日**。
 リサイクル型廃棄物中間処理施設を導入して、有価物のリサイクルと有機物の堆肥化を通じて、ごみの減量化を推進(廃棄物のうち75%の削減が可能)。
 劣悪な労働環境で廃棄物からプラスチックや金属等の有価物を回収して生計を立てているウェストピッカーと協働で実施。

パイロット事業段階
 日量15t規模

事業化第1段階
 日量150t規模

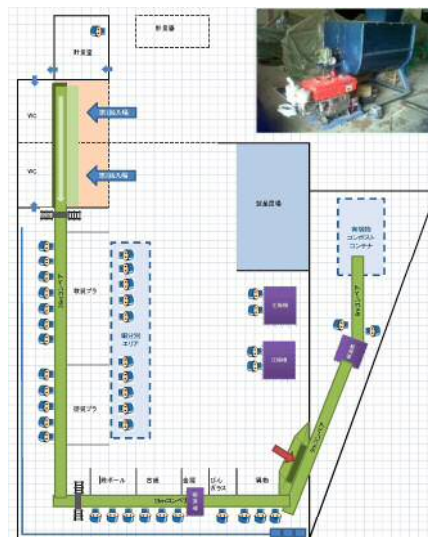
事業化第2段階
 市内拡大



「最終残さ25%」と「リサイクルできないプラスチック」から、代替燃料を製造し、セメント工場などで石炭などの代わりに使用することも検討。

SUPERDEPO (第1ステップ)

コンポストセンター (第2ステップ)



肥料工場に販売

